

# VGP4部門でNO.1を獲得 コスパに優れる プロが認めたスピーカー

日本再参入からわずか3年で、日本でもトップセラーを競うまで人気を集めている「POLK AUDIO」。シリーズの価格帯に合わせて創意工夫の技術を採用することで、圧倒的な高コスパを実現する姿勢は、VGPアワードでも高く評価され、4モデルが部門金賞を受賞する栄誉を勝ち取りました。

polk

ここがポイント

北米トップシェアを競う  
優れた開発力と生産力

音質を向上させつつ効率化を図る

コスパを高めることは、単に量産効果に頼るものではなく、音質を向上させつつ部材も節約しようとする、いわば高度なパズルを解くような知恵と技術の結晶といえるものです。たとえば、Reserveシリーズに採用されている「タービンコーン」は、フォーム素材を射出成形して製造していますが、表面と内部とで硬さを変えることで、単一の素材ながらサンドイッチコーンのような効果を得るようにしています。さらにタービン形状にはコンピューター解析を用いるなど、結果として共振板として重要な軽さを保ちつつ、剛性と内部損失を高めることに成功しています。こうしたコストへの飽くなき探究が、ポークオーディオの魅力であり、どのシリーズもこの考え方で開発されています。



Reserveシリーズで採用されている「タービンコーン」。R700では人の耳が敏感な中域を担うミッドレンジスピーカーに採用しています。



価格帯に合わせた技術を採用するため、Signature EliteではReserveとは異なり、合成繊維のテリレンを採用したドーム・ツイーターを搭載します。

LINEUP

VGP2023夏で金賞を受賞したモデル



スピーカーシステム  
**POLK AUDIO**  
**R700**  
¥132,000(税込/1本)



スピーカーシステム  
**POLK AUDIO**  
**ES60**  
¥82,500(税込/1本)



スピーカーシステム  
**POLK AUDIO**  
**ES50**  
¥48,400(税込/1本)



スピーカーシステム  
**POLK AUDIO**  
**ES15**  
¥46,200(税込/ペア)



Hi-Fiやエンタメなど、シリーズで音質傾向も異なる

VGP審査員 鴻池賢三

POLK AUDIO(ポークオーディオ)は、1972年に当時学生だったマシュー・ポーク氏と3人の仲間が、アメリカのボルチモアで創業したスピーカーを主業とするオーディオブランド。その在り方を示す最もシンプルな言葉は「GREAT SOUND FOR ALL」。特別なマニアだけでなく、すべての人が素晴らしいサウンド体験をできるよう、開発と工夫を積み重ねて成長。50年経った今でも“学生だった自分たちでも購入できる”を念頭においた最高のスピーカーづくりを目指しています。ホームシアターの本場である北米ではコストパフォーマンスの高さが評価され、近年はシェアトップを競うなど圧倒的な存在感を誇ります。日本でも瞬く間に人気を集め、いまではトップブランドと呼ばれるほどに成長しました。その実力が高く評価されて、VGPアワードでもビュアオーディオ部会で4ジャンルにおいて金賞が授与されました。

部門金賞を受賞したのは「R700」「ES60」「ES50」「ES15」の4モデル。まずR700は、ポークオーディオのプレミアムラインに位置する「Reserveシリーズ」に属する、フロア型のトップエンドです。独自技術の搭載が特長で、高域拡散を担うウェーブガイドを採用した「ピナクルリングラジエーター」や独自のフォームコアと特殊なタービン形状を組み合わせた「タービンコーン」など、本シリーズのみのドライバーユニットを採用します。音はシリーズで共通する音楽のジャンルを選ばないHi-Fiサウンドが持ち味で、高解像度でありつつも刺激を抑えて聴き疲れしない広がりのある高域音、豊かでありつつもブーミーになら

ならず寛ぎを感じる低音域が魅力です。アメリカ生まれの豪快さと繊細なヨーロッパサウンドの長所を融合させたかのような雰囲気ともいえるでしょう。

また3モデルが金賞を受賞した「Signature Eliteシリーズ」は、ポークオーディオの中核モデルでベスト・イン・クラスのサウンドを目指して開発されています。より手頃な価格で高級スピーカーの神髄が味わえるコスパの高さが魅力です。そのため技術の多くは本シリーズ用に開発されています。代表的なのはポリエステル系合成繊維のテリレンをツイーターの素材に採用している点。40,000Hzまでの再生を可能にするなど、価格以上の性能を引き出しています。そんなSignature Eliteシリーズのサウンドキャラクターを一言でいうなら「メリハリ重視」。ボーカルを含む中高域は明瞭かつ爽やかに映え、ゆったりとした中にもタイトで小気味さを感じられる低域は、現代的なEDM系サウンドの再生にもマッチするでしょう。多彩なラインアップも魅力で、フロア型は金賞を受賞した「ES60」と「ES50」を含む3タイプあり、ブックシェルフ型は金賞を受賞した「ES15」を含む3タイプ。センタースピーカーも2タイプあるなど、ホームシアター用途としてもお薦めできます。

卓越した品質を、独自技術と工夫によってリーズナブルに提供。メーカーとしての姿勢、実際の製品の優秀さは称賛に値し、総合的にコストパフォーマンスの高さが評価され、4製品に部門金賞が授与されました。

